

前線に伴う降雨による防災情報（第1報）

新庄河川事務所では9月11日（水）12時00分、赤川流域の荒沢雨量観測所において、時間雨量が40mmを超えたため、警戒体制（砂防）に入りました。  
今後、天候の状況を見て砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。

1. 新庄河川事務所の体制について

12時00分 警戒体制（砂防） 災害対策支部設置

※警戒体制：時間雨量40mmに達し土砂災害のおそれがある場合

3. 雨量情報

12時00分現在 赤川流域 荒沢雨量観測所 時間雨量57mm

4. 今後の見通し

今後、新たな情報が入り次第お知らせします。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所  
山形県新庄市小田島町5-55  
TEL：0233-22-0262（調査課）  
砂防関係：砂防副所長 齋藤 克浩  
調査課長 酒井 公

